

9月議会 総務文教部会 少人数学級実現へ 293名教員の願い 公明党加藤委員長が否決に

可否同数		委員長が否決
委員長	加藤 厚雄	否決
副委員長	森下 敏弥	否決
	藤浦 伸介	
委員	生田 悠	可決
	藤田 宇哉	
	長崎 章浩	
	神谷 悟	

浦が35し国弥
伸ない学ては議
介い級育員部
議とや予保会
員、反中算守
生、対学を党
田。きま森
優藤りて下
り障が敏

自民・保守
党が反対

人的には25人学級が理想」と答弁しました。

教育長は、25人学級が理想と

教育長は、9月議会 一般質問の答弁で

国は2026年度から中学35人学級へ
碧南市は現在、国制度で全小学生35人学級を実現。中学1年生は県制度で35人学級としています。国が2026年度から中学2年生。翌年中学3年生へと実現の予定です。

小人数学級はみんなの願い
9月10日総務文教部会が開かれ、定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充をもとめる陳情書の審査が行われました。
これは碧南市教員組合の293名が提出されたものです。陳情書には「いじめ不登校などの課題が解決されず、特別な支援や日本語教育を必要とする子どもも多く時間が確保されない」とし中学生35人学級など更なる拡充を」と求めています。さらに義務教育費国庫負担率が3分の1に削減された2分の1に戻してほしいとしています。

全国9割の病院が赤字 国県市は医療守れ

救急医療崩壊・・・国民市民の命にかかわる問題

8月30日中日新聞で、小池市長は市民病院に対して市の繰り出し金の増加のみに着目し、6項目にわたって医療の縮小を示唆しました。

しかし、碧南市民病院に限らず今全国の、公私の病院の9割が赤字になっていることは、国県市共々の、医療への責任が問われていることです。

ただ市民病院に対して、あれもこれも削減縮小を指示すれば、職員の意欲創出、市民の医療を後退させるばかりです。

日本共産党は、9月議会の補正予算、決算審査、福祉健康部会で9月11日審議される経営強化プランなどを通じて対案を示します。

今こそ市民のみなさんと「市民病院を守れ」の声を上げましょう。

日本共産党の考え

①碧南市は財源豊かな自治体

決算でも、全国で全国1725自治体のうち不交付団体は83自治体です。

碧南市は、県内10位の財政力指数です。

24億円増収＝2024年度決算は「2023年度と比較して法人市民税が24億円も増収です。」

法人市民税率6%→8・4%で15億円増収

※小池市長は市民と職員に危機をあおる前に、西三河自治体と協議して法人税率を8・4%にすることこそ必要。

②入院も外来も収益は増えています。人件費と物価高騰への援助こそ

国の人勧にそって人件費増、長引く物価高騰の影響で、支出が増えているので緊急の国県の救済措置が必要。市長が先頭に建って要求することこそ。

③9月8日議会の病院学習会で講師が提案した収入増の策

伊関友伸（城西大学経営学部）教授を招いて、議会が学習した対策は

★MRIを活用したがん検診など予防検診で収入増に★地域ニーズに沿い介護、高齢者病床を確保★口腔外科で高齢者の退院時に全数検診など、リアルな改善提案が。

委員長決済で否決に

公明党加藤厚雄委員長は、可否同数で本来なら前向きな決済が求められるのに否決として握りつぶしました。

議員（自民党系）の3人が陳情に反対しました。一方、藤田宇哉議員、神谷悟議員、長崎章浩議員が賛成し可否同数になりました。

愛知県の不交付自治体 (2024年度)

- | | |
|-------|-------|
| ①名古屋市 | ②岡崎市 |
| ③碧南市 | ④刈谷市 |
| ⑤豊田市 | ⑥安城市 |
| ⑦小牧市 | ⑧東海市 |
| ⑨大府市 | ⑩高浜市 |
| ⑪日進 | ⑫田原市 |
| ⑬みよし市 | ⑭長久手市 |
| ⑮豊山町 | ⑯大口町 |
| ⑰飛島村 | ⑱武豊町 |

10/2 ~ しんぶん赤旗電子版がスタートします



スクープで社会を動かす。待望の電子版、はじまる。
聞いたことある？「しんぶん赤旗」。それは、国民に真実を届ける本物のジャーナリズム。
自民党を追いつめたあの「裏金」問題も、スクープしたのは赤旗。その「しんぶん赤旗日曜版」が
皆さまのご要望におこたえし、ついに電子版に。日本中で一番早く、スクープをお届けします。
従来の紙のしんぶん赤旗は、引き続きお読みください

首相の退陣表明

破綻した自民政治の転換こそ

石破茂首相（自民党総裁）が退陣を表明しました。参院選の大敗を受けて「石破おろし」の党内圧力に抗しきれず、退陣に追い込まれました。自民党政治の末期ぶりを表しています。

国民不在の抗争

自民党は、選挙で示された民意に向き合わず、国民そっちのけで党内抗争を繰り返しました。参院選後1カ月半にわたり「政治空白」を生んだ責任は重大です。

関税・物価対策失敗

関税交渉では、米国から高い関税率と莫大「ばくだい」な投資を押しつけられたにすぎません。物価高騰による国民の生活苦はいっそう厳しくなっています。石破首相が総裁の座にしがみつこうと、党内抗争を拡大させ、物価対策の議論も進まない「政治空白」を生み出したにもかかわらず、反省の色さえ見せない態度にはあきれられるばかりありません。

裏金、経済無策、米追随

いま問われているのは、自民党全体の責任です。昨年の総選挙と今年7月の参院選挙で、裏金問題への無反省や物価高に対する経済無策、アメリカ言いなりの大軍拡など自民党の政治路線や政治姿勢に対し、国民の厳しい審判が下されました。

大軍拡、大企業優遇

防衛力の抜本的強化と大軍拡を推進。消費税減税についても大企業・富裕層

優遇の税のゆがみに切り込むそぶりは見せません。政治とカネをめぐるでも、裏金事件の真相解明や企業・団体献金の禁止に、最後まで後ろ向きでした。

臨時国会早急に

いま求められているのは、参院選で各党が公約に掲げた消費税減税などの物価高対策を話し合い、国民の願いを実現する政治へとかじを切ることです。古い自民党政治と決別するために裏金問題に決着をつけ、企業・団体献金の禁止に踏み出すことです。そのために一刻も早く臨時国会を開くべきです。

希望ある対案を

日本共産党は、自民党とたたかう姿勢を持つ野党や多くの国民と協力し、自民党政治の抜本的転換のため力を尽くします

大軍拡・大増税許すな

へきなん 19 行動

9月19日（金曜日）

午前11時～12時

ピアゴ碧南東店

碧南市東浦町6-17

（日進小学校南）

日本共産党碧南市議団



市議会議員
山口はるみ
☎42-8940
三度山町 2-70-4



市議会議員
磯貝明彦
☎48-2718
若松町 3-253